

科目名 (科目番号)	高齢者障害 理学療法評価学 (062231)	教員名	松嶋 美正 有田 真己	学科等	理学療法	必修	履修年次	3
				曜日・時限等	時間割参照		単位数	1
				オフィスアワー		金5限	A302(松嶋)	
授業概要	高齢者を対象とする理学療法において、生活機能や症候特性の把握は最良な運動負荷処方や介入目標の設定につながる。本講義では諸機能の測定方法や高齢者特有の症候特性について学習する。							
準備学習	毎回の授業について少なくとも1時間程度の予習・復習をすること							
授業計画	回	授業項目	学習内容・到達目標					
	1	高齢者の介護予防	到達目標: 高齢者の運動機能の測定法等の理解ができる 学習内容: 地域在住高齢者における運動機能の測定法について学習する。「運動器不安定症」の定義, および診断基準について学習する。					
	2	高齢者の転倒と機能評価	到達目標: 転倒に関する評価が理解できる 学習内容: 「転倒」の定義, および社会的背景について学習する。「転倒」に關与する身体機能と評価項目について学習する。					
	3	高齢者の生活機能評価	到達目標: 高齢者の生活機能・認知機能・心理機能の評価が理解できる 学習内容: 高齢者の生活機能に関する評価方法について学習する。高齢者の認知機能および心理機能の評価方法について学習する。					
	4	身体機能スクリーニング法	到達目標: 運動処方について理解できる 学習内容: 運動処方について学習する。最大下運動負荷試験について演習を行う。					
	5	老年疾患(1)	到達目標: 高齢者の内部障害の特性が理解できる 学習内容: 循環器疾患, 呼吸器疾患, 消化器疾患における高齢者の症候特性について学習する。					
	6	老年疾患(2)	到達目標: 高齢者の運動器・神経疾患等の特性が理解できる 学習内容: 運動器疾患, 神経疾患, 精神疾患における高齢者の症候特性について学習する。					
	7	老年疾患(3)	到達目標: 高齢者の内分泌・免疫疾患等の特性が理解できる 学習内容: 内分泌代謝疾患, 血液および免疫疾患, 感染症における高齢者の症候特性について学習する。					
	8	老年疾患(4)	到達目標: 高齢者の泌尿器・皮膚疾患等の特性が理解できる 学習内容: 泌尿器疾患, 皮膚疾患, 口腔疾患, 耳鼻疾患, 眼疾患における高齢者の症候特性について学習する。					
	9							
	10							
	11							
	12							
	13							
	14							
15								
成績評価の方法・基準	期末試験(100%)により評価する。							
教科書	標準理学療法学・作業療法学 老年学			大内尉義 編集			医学書院	
参考図書	老人のリハビリテーション, 老年学テキスト			前田真治(著), 飯島 節・鳥羽 研二(編集)			医学書院, 南江堂	
教員からのメッセージ	高齢者障害といっても決して特別なものではありません。基本的には各疾患の知識が幅広く必要になってきますので、十分に教科書を予習しておいて下さい。							